

情報理工学部 コンピュータ応用工学科
卒業単位数一覧

区分	科目区分	構成授業科目	修得すべき単位数	
I	現代文明論	現代文明論	4単位	
II	現代教養科目	文理共通科目	6単位	
		体育科目	2単位	
III	英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	8単位	
IV	主専攻科目	必修科目	22単位	
		選択科目	学部共通科目	0単位
			学科開講科目	40単位
V	自己形成科目	主専攻発展科目	42単位	
		全学共通科目		
		他学部・他学科科目		
		副専攻・特定プログラム科目		
		区分II・IVの余剰科目		
卒業単位数			124単位	
VI	卒業単位に含まれない科目		0単位	

カリキュラム・ポリシー

全学共通	「大学として育成する人材像」	自ら考え、集い、挑み、成し遂げる力を持った人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	自ら考える力 (学習力)(思考力)(探求力)
		2	集い力 (コミュニケーション力)(関係構築力)(アイデンティティ獲得)
		3	挑み力 (問題発見力)(構想力)(プランニング力)
		4	成し遂げ力 (工程管理力)(実行と継続力)(分析と修正力)

学部・センター	「学部・センターの育成する人材像」	情報理工学分野の幅広い基礎知識を有し、人間の生活を豊かにする次世代情報技術を創成できる人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	情報の基礎を理解し活用する力 情報理工学分野の技術者として必要な基礎知識を修得し、幅広く活用できる力
		2	次世代技術の創成に貢献する力 グローバルな視点を持ち、次世代情報技術の創成に貢献する力

学 科	「学科の育成する人材像」	実社会における機器やシステムへコンピュータを高度に応用するための知識と技術を有し、社会に貢献できる人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	ロボットに関する知識と技術 ロボットに代表される知能化機械の構造や動作原理を理解する力
		2	乗り物に関する知識と技術 電気自動車などの乗り物の動作原理や駆動装置の原理を理解する力
		3	知能・情報システムに関する知識と技術 コンピュータの構造や原理、および情報処理技術を理解する力

2016年度 情報理工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必修別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅰ 現代文明論	現代文明論	I 100	現代文明論 1	○	2	1		1			
		I 100	現代文明論 2	○	2	1		1			
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	生命と環境	×	2	1		1			
		II 100	文化と自然	×	2	1		1			
		II 100	構造と変化	×	2	1		1			
		II 100	アイデンティティと共生	×	2	1		1			
		II 100	知識とコミュニケーション	×	2	1		1			
		II 100	テクノロジーと社会	×	2	1		1			
	体育科目	II 100	健康・フィットネス理論実習	○	1	1		1			
		II 100	生涯スポーツ理論実習	○	1	1		1			
Ⅲ 英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	III 200	英語リスニング&スピーキング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リスニング&スピーキング2	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング2	○	2	2		2			

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
○		○		現代文明論 1
○	○			現代文明論 2
○				生命と環境
○				文化と自然
○				構造と変化
○				アイデンティティと共生
○				知識とコミュニケーション
○				テクノロジーと社会
○	○			健康・フィットネス理論実習
○		○		生涯スポーツ理論実習
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 1
○		○	○	英語リーディング&ライティング 1
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 2
○		○	○	英語リーディング&ライティング 2

2016年度 情報理工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 留学生カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必修別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	日本語 1	×	2	2		2			
		II 100	日本語 2	×	2	2		2			
		II 200	日本語 3	×	2			1			
		II 100	日本の文化・社会	×	2	1					
		II 100	世界と日本	×	2			1			
	備考		前表「情報理工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表」区分Ⅱ 現代教養科目：文理共通科目 6科目に上記5科目を加え、11教科のうち6単位を修得すること。								

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
	○		○	日本語 1
○		○		日本語 2
○			○	日本語 3
○		○		日本の文化・社会
○	○			世界と日本

2016年度 情報理工学部 コンピュータ応用工学科 カリキュラム表

No.1

科 学 目 区 分	学 科 目 No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 履 修	副 専 攻 科 目 指 定
					春 学 期	サ セ ッ マ シ ヨ ン	秋 学 期	ウ セ イ ツ シ ン タ ヨ ン				
教 養 科 目	IV100	基礎数学	×	2	1							
	IV100	物理学A	×	4	2							
	IV100	微積分1	×	2	1							
	IV100	微積分2	×	2			1					
	IV100	科学英語	×	2	1							
	IV100	テクニカルプレゼンテーション	×	2			1					
	IV300	科学と倫理	×	2	1							
	IV100	職業指導	※	4	2	2						
	IV291	工業科教育法1	×	2	1			①VI101、VI102、VI106、VI107のうち3科目&②5セメ				
	IV292	工業科教育法2	×	2			1	①VI101、VI102、VI106、VI107のうち3科目&②5セメ				
IV300	知的財産権法	×	2			1						
専 門 基 礎 科 目	IV200	基礎電気回路・同演習	×	4			2					
	IV200	電気磁気学	×	2			1					
	IV200	デジタル回路	×	2	1							
	IV200	システムの数学・同演習	×	4	2							
	IV200	電気回路	×	2	1							
	IV200	電子回路	×	2			1					
	IV200	線形代数・同演習	×	4	2							
主 専 攻 科 目	IV200	基礎コンピュータ工学	×	2			1					
	IV100	コンピュータ演習	×	2	1					×		
	IV100	マルチメディア演習	×	2			1			×		
	IV200	プログラミング・同演習	○	4	同2		同2					
	IV200	画像処理	×	2	1							
	IV300	センサ工学	×	2	1							
	IV300	コンピュータ情報処理	×	4			2					
	IV200	コンピュータ制御	×	2			1					
	IV200	コンピュータグラフィックス	×	2			1					
	IV200	基礎制御理論・同演習	×	4			2					
	IV300	高機能プログラミング	×	2	1							
	IV200	マイクロコンピュータ	×	2	1							
	IV300	システム制御理論・同演習	×	4	2							
ロ ボ ッ ト 関 連 科 目	IV200	基礎ロボット工学	×	4			2					
	IV300	ロボット設計学	×	2	1							
	IV300	先端ロボット工学	×	2			1					
	IV300	人間機械制御システム	×	2			1					

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				情報理工学部		コンピュータ応用工学科			授 業 科 目 名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	情報の基礎を理解し活用する力	次世代技術の創成に貢献する力	ロボットに関する知識と技術	乗り物に関する知識と技術	知能・情報システムに関する知識と技術	
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コミュニケ ーション力) (関係構築力) (アイデンテ ィティ獲得)	(問題発見力) (構 想 力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	情報理工学分野の技術者として必要な基礎知識を修得し、幅広く活用できる力	グローバルな視点を持ち、次世代情報技術の創成に貢献する力	ロボットに代表される知能化機械の構造や動作原理を理解する力	電気自動車などの乗り物の動作原理や駆動装置の原理を理解する力	コンピュータの構造や原理、および情報処理技術を理解する力	
○				○					基礎数学
○									物理学A
○									微積分1
○									微積分2
	○				○				科学英語
	○				○				テクニカルプレゼンテーション
○					○				科学と倫理
○									職業指導
						○			工業科教育法1
						○			工業科教育法2
						○			知的財産権法
○				○					基礎電気回路・同演習
○				○					電気磁気学
○					○				デジタル回路
○				○					システムの数学・同演習
○				○					電気回路
○				○					電子回路
○				○					線形代数・同演習
○				○					基礎コンピュータ工学
○				○					コンピュータ演習
○					○			○	マルチメディア演習
○				○					プログラミング・同演習
○					○			○	画像処理
○				○				○	センサ工学
○					○			○	コンピュータ情報処理
○					○	○			コンピュータ制御
○					○			○	コンピュータグラフィックス
○				○					基礎制御理論・同演習
○					○			○	高機能プログラミング
○					○			○	マイクロコンピュータ
○					○				システム制御理論・同演習
○					○	○			基礎ロボット工学
○					○	○			ロボット設計学
○					○	○			先端ロボット工学
○					○	○			人間機械制御システム

2016年度 情報理工学部 コンピュータ応用工学科 カリキュラム表

No.2

科 学 目 区 分	学 科 目 No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 履 修	副 専 攻 科 目 指 定
					春 学 期	サ セ ツ マ シ ヨ ン	秋 学 期	ウ セ イ ツ シ ン タ ヨ ン				
IV 主 専 攻 科 目	乗 り 物 関 連 科 目	IV200 機械運動学・同演習	×	4	2							
		IV300 電動機制御工学	×	2	1							
		IV300 電気自動車工学	×	2	1							
		IV300 先端車両制御工学	×	4			2					
	知 能 情 報 関 連 シ ス テ ム 科 目	IV300 神経信号処理	×	2			1					
		IV200 創造工学演習	○	2	1					×		
	実 験 ・ 演 習 科 目	IV201 メカトロニクス実験	○	2			同2		②2セメ		×	
		IV202 電気電子基礎実験	×	2	同2				②3セメ		×	
		IV203 ロボット工学演習	×	2			1		②4セメ			
		IV301 コンピュータ応用実験1	○	2	同2				②5セメ		×	
		IV302 コンピュータ応用実験2	×	2			同2		②6セメ		×	
		IV303 システム開発演習	○	2			1		②6セメ		×	
	ゼ ミ ・ 卒 研 科 目	IV100 コンピュータ応用工学入門ゼミナール	○	2	1		1					
		IV304 コンピュータ応用ゼミナール	○	4	2		2		②6セメ		×	
IV305 プロジェクトゼミナール1		×	2	1				②7セメ		×		
IV306 プロジェクトゼミナール2		×	2			1		②8セメ		×		
IV401 卒業研究1		○	2	1		1		②7セメ&③卒業に必要な単位のうち100単位		×		
IV402 卒業研究2		○	2	1		1		①IV401		×		

V 自 己 形 成 科 目	主 専 攻 発 展 科 目	V300 人工知能	×	2			1				×
		V300 福祉情報工学	×	2			1				×
		V300 脳科学	×	2			1				×
		V300 知能情報処理	×	2			1				×
		V300 マルチメディアプログラミング	×	2			1				×

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				情報理工学部		コンピュータ応用工学科			授 業 科 目 名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	情報の基礎を理解し活用する力	次世代技術の創成に貢献する力	ロボットに関する知識と技術	乗り物に関する知識と技術	知能・情報システムに関する知識と技術	
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン 力) (関 係 構 築 力) (ア イ デ ン テ イ ティ 獲 得)	(問 題 発 見 力) (構 想 力) (プ ラ ン ニ ン グ 力)	(工 程 管 理 力) (実 行 と 継 続 力) (分 析 と 修 正 力)	情報理工学分野の技術者として必要な基礎知識を修得し、幅広く活用できる力	グローバルな視点を持ち、次世代情報技術の創成に貢献する力	ロボットに代表される知能化機械の構造や動作原理を理解する力	電気自動車などの乗り物の動作原理や駆動装置の原理を理解する力	コンピュータの構造や原理、および情報処理技術を理解する力	
○					○		○		機械運動学・同演習
○					○		○		電動機制御工学
○					○		○		電気自動車工学
○					○		○		先端車両制御工学
○					○			○	神経信号処理
		○			○				創造工学演習
○					○				メカトロニクス実験
○					○				電気電子基礎実験
		○	○		○	○			ロボット工学演習
○			○		○				コンピュータ応用実験1
○			○		○				コンピュータ応用実験2
○			○		○				システム開発演習
○	○				○				コンピュータ応用工学入門ゼミナール
○		○			○				コンピュータ応用ゼミナール
○		○			○				プロジェクトゼミナール1
○			○		○				プロジェクトゼミナール2
○		○			○				卒業研究1
○			○		○				卒業研究2
○					○			○	人工知能
○					○			○	福祉情報工学
○					○			○	脳科学
○					○			○	知能情報処理
○					○			○	マルチメディアプログラミング